出演者プロフィール

山根 基世　*Motoyo Yamane*

1971年NHKに入局。主婦や働く女性を対象とした番組、美術番組、旅番組、ニュース、ナレーション多数を担当。2005年、女性として初のアナウンス室長に。2007年、NHK退職後は、朗読を手掛かりとして「子どものことば」を育てることを目的に、地域作りと言葉教育を組み合わせた独自の活動を続けている。

また、テレビ朝日「徹子の部屋」、日本テレビ「世界一受けたい授業」出演をはじめTBS「半沢直樹」「ルーズヴェルトゲーム」ナレーションなど、民放の番組も担当。そして今年で6期目となる朗読指導者養成講座を開講、2018年からは「声の力を学ぶ連続講座」を主宰。NHK「映像の世紀バタフライエフェクト」のナレーションも担当した。

松平 定知　*Sadatomo Matsudaira*

1969年NHKに入局。「連想ゲーム」「日本語再発見」などの番組司会を経て「朝のニュースワイド」や「ニュース11」など、TVニュースを15年。「マネー資本主義」「日本人はなぜ戦争へと向かったのか」などのシリーズものに、「単発もの」も加えると100本以上。このほか、「英仏海峡開通生中継」「ミレニアム中継地中海」など、海外長時間生中継シリーズや「朝の連続テレビ小説・かりん」などのナレーション。「各種選挙開票速報」や一連の「昭和史報道」、「紅白歌合戦」などの特別番組にも多数出演。退職後も2009年3月まで「その時歴史が動いた」、「藤沢周平作品朗読」は2012年3月までそれぞれ9年間担当。2016年にはTBSの「下町ロケット」ナレーションも。

高本 一郎　*Ichiro Takamoto*

フランス国立ストラスブール音楽院にてリュートを学ぶ。国内外の著名な音楽家と共演を重ね、ヨーロッパ、アジア諸国で公演多数。'08年ルーヴル美術館にてソロ公演。フランス及び国内のTV・ラジオ出演、オペラ、歌舞伎、朗読等の舞台に参加。国内外の音楽祭、オーケストラ公演に度々招聘される。NHK時代劇、ジャズ&ポップス等のレコーディングに演奏と作曲&編曲で携わる。リュートの新しい魅力を引き出すべく作曲活動にも専心。リリースした多くのCDは「レコード芸術」特選盤、フランス&英国のラジオ放送、ANA国際線機内テーマ曲に取り上げられるなど、国内外で高評を得る。大阪音楽大学付属音楽院講師。『読売ギターコンクール』銀賞受賞。

「ごんぎつね」プロジェクト

朗読を通して子どもの言葉の力を育てるため、半田市内の小学3年生から6年生までの子どもたち24人が参加して行われるプロジェクト。2013年の新美南吉生誕100年にも行われ、今回で2回目。山根基世さんやでんでんむしのメンバー、異年齢の子ども同士がたくさん話し合い、作品舞台を歩き、自らのものにした「ごんぎつね」の世界をリレー形式の朗読でお届けします。

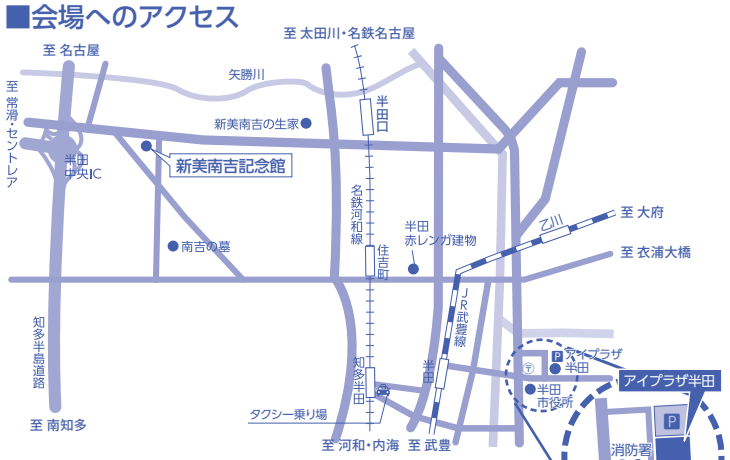
南吉童話お話の会　でんでんむし

2015年発足。南吉作品をより多くの人に知ってもらい楽しんでもらうために、作品の朗読、大型紙芝居の制作、楽器演奏とのコラボレーションなど、様々なお話プログラムを実施。山根さんと共に子どもたちの指導を担当。

今の子どもたちって、学校の先生と親以外、大人の言葉を聞く機会がほとんどないですよね。生きていく上で大切な、心に届く言葉をどう使えばいいのか、見聞きする場がない。朗読は一つの手段です。朗読を通して伝える基本を学んだ人たちが、やがては各地で核になって地域とつながり、子どもたちの言葉を育てる。そういう場を作りたいです。

山根基世
朝日新聞連載「語る―人生の贈りもの―」より

■会場へのアクセス



アイプラザ半田 TEL.0569-23-2255
半田市東洋町一丁目8番地　無料P245台